



【石井東学校】

<第1学年：昔から伝わる遊びを楽しもう>

生活科の「むかしからつたわるあそびをたのしもう」で、地域の方を学校に招待し、昔から伝わる遊びと一緒に楽しむ活動を行った。この单元では、昔から伝わる遊びの面白さを知るとともに、地域の方と関わったり触れ合ったりすることのよさに気づき、進んで、交流しようとする態度を育てることをねらいとしている。今年は、46名もの地域の方が参加してくださり、あやとり、けん玉、お手玉、おはじき取り、こま回し、竹とんぼの六つの遊びに分かれて交流を楽しんだ。児童は、地域の方に遊びのこつを優しく教えていただき、「できた。」と笑顔を見せ遊びの中で地域の方と交流することのよさを体感した。

<第2学年：まちたんけん>

地域の様々な場所を訪問する活動を通して、自分たちの町に対して親しみや愛着をもち、町の特徴やよさ、自然の変化、そこで暮らしたり働いたりする人々の様子などに気付くことを目標に、地域を探検したり、様々な施設を訪問したりした。特に2学期は、1学期の探検を基に、児童自身が行ってみたい施設を選び、グループで計画を立てて訪問した。客の来店前に掃除をしたり準備をしたりする店や銀行、季節を感じさせる商品を展示しているスーパーマーケットの様子を見学して、働く人々の努力や工夫に気付くことができた。また、地域の安全を守るという使命感をもって日々訓練を続ける消防士や警察官にあこがれ、将来、自分もなりたいと考える児童もいた。疑問に思ったことに真摯に答えてくださる地域の方々に感謝の気持ちをもち、石井東校区をより好きになるとても貴重な体験となった。たくさんの保護者がボランティアとして参加していただき、安全に実施することができた。



【こま回しの様子】



【白バイの乗車体験をする子供たち】